

# 1 はじめに

私は平成27年4月1日に<sup>あがつま</sup>吾妻森林管理署へ異動してきました。  
発令の内示を受けた際、知人から、「吾妻署は管理業務が多いところで丸太の生産、造林・治山事業等を含め忙しいところ」といわれた記憶があります。  
赴任して、吾妻署は群馬県吾妻郡内6町村にある国有林を管轄しており、国有林内に温泉やスキー場が多く、日本百名山も3座あって登山やハイキングまた、ハッ場ダム建設にも関連していることがわかり知人の言葉を実感したところです。

## 2 吾妻森林管理署の紹介

<sup>あがつま</sup>吾妻森林管理署は、明治22年に東京大林区署中之条派出所として設置されました。

その後、大正13年に中之条営林署と草津営林署に分かれ、平成11年には中之条営林署に草津営林署を統合し、吾妻森林管理署となりました。

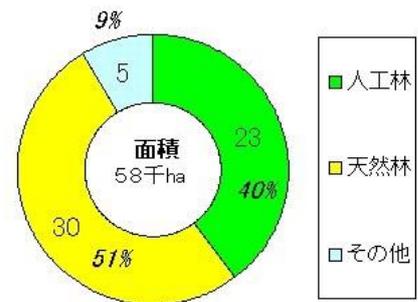
群馬県の北西部、吾妻川流域にある吾妻郡6町村の国有林、約58千haを管理しています。

管内国有林は、標高350mの低山帯から、日本百名山の<sup>あさまやま</sup>浅間山(2,568m)、<sup>もとしらねさん</sup>本白根山(2,171m)、<sup>あすまやさん</sup>四阿山(2,354m)などの高山帯にまで及びます。

管内全体の森林面積が区域面積の79%を占めるなど豊かな自然環境を有し、そのうち56%が国有林です。国有林の53%は、上信越高原国立公園に指定されています。

国有林の森林面積の51%を占める天然林には、ブナ、ミズナラ、コメツガ、シラベ等が分布し、40%を占める人工林は東部ではスギ・ヒノキ、西部ではカラマツ・アカマツの割合が多くなっています。

人工林・天然林等別の森林面積



## 3 国有林野の利活用

吾妻署では、農林業をはじめとする地域産業の振興等に貢献するため、地方公共団体、地元住民に対し、登山道、駐車場、水路などに利用するため国有林野の貸し付けや売り払いを行っています。

日本海側から首都圏への「送電幹線」、メガソーラー発電所やハッ場ダムの建設などにも国有林野が活用されています。国有林野の貸付け等の件数は約1,000件となっています。

### (1) 芳ヶ平自然休養林

国有林では自然探勝、ハイキングなどに利用するためレクリエーションの森を設定しています。その一つである芳ヶ平自然休養林は、草津白根山から横手山までの山岳、亜高山帯樹林や池、湿原が存在しており、夏頃からミヤマモンキチョウ・湿原のワタスゲ、秋は濃紺の lindow・紅葉、冬は横手山でのスキー等四季を通じて自然を満喫できます。

芳ヶ平湿原、大平湿原や平兵衛池、大池、水池などの湿地群約900haは、平成27年7月に「芳ヶ平湿地群」としてラムサール条約湿地に登録されました。

この湿地は、草津白根山の火山活動により形成された溶岩台地の上に伏流水が流れ込み、池沼が形成されたもので、火山性の特異な特徴を有する湿地群です。

湿原周辺にはオオシラビソやコメツガ、ミズナラなどが生育しています。また、モリアオガエルの繁殖地としては国内で最も標高が高いところとなっています。

平成27年12月には、湿地の保全・賢明な利用、交流・学習を推進するため、中之条町、草津町、群馬県など関係機関が芳ヶ平湿地群ラムサール条約連絡協議会を設立し活動しています。

吾妻署も協議会にオブザーバーとして出席し、芳ヶ平自然休養林の活用に積極的に協力しています。



芳ヶ平湿原

### (2) 嬭恋村のキャベツ畑

嬭恋村は、「日本一のキャベツ産地」です。嬭恋村のキャベツは主に夏から秋にかけて出荷されますが、

その時期、嬭恋村産のキャベツは首都圏で出回るキャベツの80%を占めます。

嬭恋村で、キャベツは玉菜（たまな）とも呼ばれています。植付けは「玉菜植え」、収穫は「玉菜切り」、愛嬌のある名前ですね。

キャベツ畑には国有林が活用されています。昭和40年代に162ha、平成元年から4年にかけて、573haの国有林がキャベツ畑用地として売却されました。

国有林の農業用地としての売却は、ほかにも平成8年から16年度に畜産基地建設事業用地として9ヶ所128haが売却され、養豚、養鶏（卵）などが行われています。



キャベツ畑



メガソーラー発電施設

### (3) 草津森の癒やし歩道

近年、森林を利用した健康づくりが注目されています。草津温泉周辺の国有林内にある3コースが森林セラピー基地に認定されています。

カラマツやカエデ、ミズナラなどが生育する中で、のんびりと散策等が楽しめます。

- ・やすらぎの森コース（健脚向け・約1.5Km）

草津温泉街の南、草津道の駅を起点とした起伏のある歩道です。ヒノキやウラジロモミ、カラマツなどが楽しめる歩道です。

- ・サイクリングロードコース（一般向け・約3.9Km）

天狗山プレイゾーンから音楽の森に向かう途中に起点があります。舗装されたバリアフリーのサイクリングロードとして設けられましたが、現在は歩道としても利用されています。

カラマツ、カエデ、ミズナラなどの混交林が楽しめます。

- ・ロイヤルコース（一般向け・約0.9Km）

ホテルビレッジの北にあり、ウッドチップを敷き詰めた平坦な歩道です。カラマツ、クリ、ミズナラなどの混交林で広場や丸太ベンチも設置され、気軽に森林を楽しめる歩道です。



ロイヤルコース

草津森林療法協議会が実施する歩道整備（木材チップ敷き）には当署の職員も参加しています。

### (4) ぐんま県境稜線トレイル

自然を楽しみながら歩くロングトレイルが注目されている中、群馬県は、長野県、新潟県との県境にある100kmの稜線を「ぐんま県境稜線トレイル」として整備することを検討しています。

今年6月に「ぐんま県境稜線トレイル検討委員会」が設置され、稜線では日本最長となるロングトレイルの整備に向けて、登山道の整備や維持管理、安全確保などについて話し合いが行われることになっています。

このロングトレイルは、みなかみ町土合の登山口から嬭恋村の鳥居峠の区間となっています。現在、

9割程度は整備されていますが、稲包山から白砂山の間約10kmの未整備区間があります。この未整備区間は吾妻署が管理する国有林野となっており、今後、その整備に協力していくこととしています。



稲包山山頂（中央に稲包神社奥社の石宮、左下は登山者記載箱）

## 4 事業の概要

吾妻署は管内の国有林において、立木を販売する事業、間伐を実施し丸太を生産する事業、伐採された跡地に苗木を植栽し、その後、下刈りなどを行う造林事業、台風災害などで崩壊した箇所への復旧などを行う治山事業、生産した丸太の搬出等を行う林道を作る事業等を行っています。

また、ボランティアによる森林整備活動、地元中学生が行うコマクサやシラネアオイの植栽、立入り禁止のためのロープの設置などの保護活動に協力しています。



森林ボランティア



本白根山のコマクサ

生産事業の実施に当たっては、今、点状に抜き伐りする方法から、安全性や作業効率の向上を図るため、植栽された列の1列を伐採し2列を残すなど列状に伐採する方法への転換を進めています。また、生産された間伐材については、国産材の需要拡大や加工・流通の合理化等に取り組む製材工場や木材市場等と協定を締結し、木材を安定的に供給するシステム販売を推進しています。



カラマツ林の列状間伐



高性能林業機械による間伐材の搬出

治山事業の実施に当たっては、国産材の需要拡大に資するため、土砂の流出を防止する工事やダム工事などに可能な限り木材を使用するようにしています。



間伐材を利用した土留工



間伐材を利用した水路工

## 5 山登り

当署に赴任して2ヶ月が過ぎた頃、署庁舎から見える嵩山に登ろうと思い立ちました。

宿舎を歩いて出発、道の駅（霊山たけやま）近くの登山口まで舗装された道路を1時間弱、西登山口から小天狗、中天狗、大天狗を經由して東登山口まで1時間半の行程です。

標高は789m、小天狗までの登りと大天狗手前の長い鎖がある岩場登りでは、大汗をかき何回か休みながらの登山となりました。

小天狗や大天狗頂上に立つと眼下に中之条町市街が、その先には榛名山系の山々、伊香保温泉街が見えてすばらしい眺望に感動したことを覚えています。その後も数十回登っていますが、爽快な気分楽しい時間が過ごせます。

小天狗と中天狗の間の稜線から東登山口へ降りるルートには、胎内くぐりがあります。岩と岩の狭い間を通り抜けるところです。昨年夏には通り抜け出来ましたが、最近では出来なくなりチョットと反省。やせた方しか通り抜けできません。挑戦してみたいかでしょうか？

管内の四阿山、湯ノ丸山、黒斑山、浅間隠山、榛名富士、子持山、稲包山、白砂山など21の山に登りましたが、登山ブームなのか、女性の単独行、お年寄りのご夫婦などが多いことにびっくりしています。犬を連れている人にも会いました。

特に浅間隠山と十二ヶ岳の360度の眺望や、子持山の途中にある獅子岩で絶壁に足が震え早々に降りてきたことが印象に残っています。

山登りは苦しいと思う反面、頂上に着いたときの達成感、爽快感はすばらしいものです。今後も体力が続く限り山登りを続けたいと思っています。



庁舎から見える嵩山

## 6 むすびに

国有林では、戦後造林された森林が本格的な利用期を迎え、今、伐採から再造林、その後の手入れに係るコストを低減する取組を進めています。

当署でも本年度から造林における植栽本数の見直しや、伐採・搬出・地拵え・植付けを一貫で行う取組を行っています。

関係町村等との連絡会議の場で、こういった国有林における様々な取組を紹介するなど、地域の森林・林業の発展に貢献していきたいと考えています。

当署管内は、芳ヶ平湿原、野反湖、吾妻峡などの有名な観光地や、四阿山、草津白根山、真田丸で有名な岩櫃山など盛りだくさんです。ゴミの持ち帰りや高山植物を採取しないなどマナーを守りながら、ハイキング、登山、観光などを楽しんでいただければと思います。